

○ 課徴金の額の計算方法について

1. 金融商品取引法第175条第1項第1号の規定により、当該有価証券の売付けについて、当該有価証券の売付けをした価格にその数量を乗じて得た額から業務等に関する重要事実の公表がされた後2週間における最も低い価格 23 円に当該有価証券の売付けの数量を乗じて得た額を控除した額。

$$\begin{aligned} & (26.0 \text{ 円} \times 32,800 \text{ 株} + 26.1 \text{ 円} \times 100 \text{ 株} + 26.2 \text{ 円} \times 14,800 \text{ 株} + 26.3 \text{ 円} \times 12,200 \text{ 株} \\ & + 26.4 \text{ 円} \times 11,100 \text{ 株} + 26.5 \text{ 円} \times 11,900 \text{ 株} + 26.6 \text{ 円} \times 7,000 \text{ 株} + 26.7 \text{ 円} \times 500 \text{ 株} \\ & + 26.8 \text{ 円} \times 100 \text{ 株}) \\ & - (23.0 \text{ 円} \times 90,500 \text{ 株}) \\ & = 293,150 \text{ 円} \end{aligned}$$

2. 金融商品取引法第176条第2項の規定により、上記1. で計算した額の1万円未満の端数を切捨て 290,000 円となる。